

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



参加無料

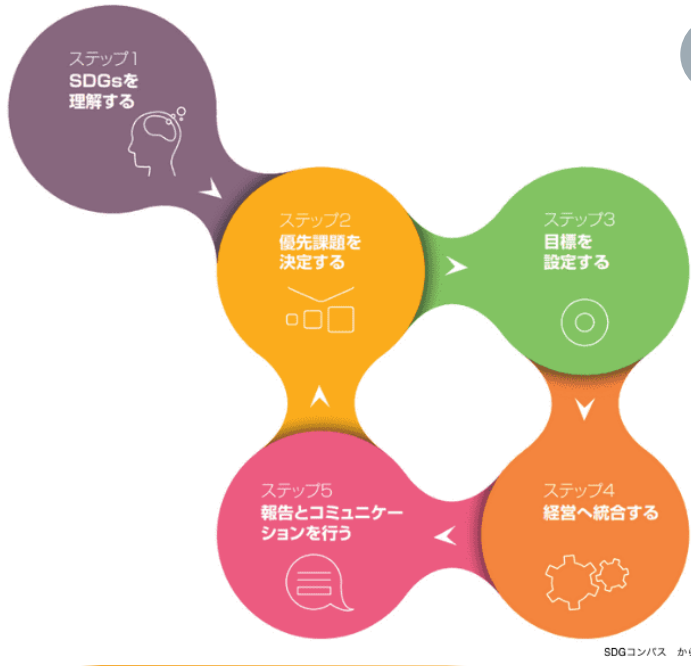
ストップ地球温暖化「脱炭素×SDGs」推進セミナー 活動へのSDGsの活用術 ～脱炭素社会の実現のために～

2020年1月には気候変動に関する国際的枠組みである「パリ協定」の取組期間が始まり、また、同年8月6日には山形県が、2050年までに二酸化炭素排出量の実質ゼロにする「ゼロカーボンやまがた2050宣言」を表明しました。脱炭素社会の実現に向け、様々な立場の人が一丸となって取組を進めていくことが大切になります。

また、2015年9月国連で採択されたSDGs「持続可能な開発目標」が提唱する17のゴールを達成させることも重要です。

そのため、SDGsについて団体や企業、個人の活動の中で、どのように結びつけ活用するかなどを、「SDGコンパス」の5つのステップをもとに、その流れを理解し、自分ごと化する研修会を開催します。

- 日時** 令和3年 **1** 月 **15** 日(金) 13:30 - 15:30
- 会場** 山形県自治会館 4階 401号室 (山形市松波4丁目1-15)
- 定員** 先着 **30** 名様 (要事前申込)



内容
「SDGコンパスの活用」
講師 株式会社CSRインテグレーション
代表取締役 今田 裕美 氏

※参加ご希望の方は、裏面の内容を申込先までご連絡ください。定員に達し次第締め切りとさせていただきます。



【新型コロナウイルス対策についてのお願い】

参加される方は、マスクの着用、来場時の手指の消毒、検温にご協力ください。また、ウイルス感染の可能性のある方や体調のすぐれない方はご参加をお控えください。スタッフもマスク着用、消毒等対策を行います。また、今後の感染拡大状況によっては、オンラインでの開催となる場合があります。

やまがた社会貢献基金
Yamagata Social Contribution Fund

本事業は、株式会社山形県自動車販売店リサイクルセンターからの寄附を活用したやまがた社会貢献基金協働助成事業により開催します。

主催

特定非営利活動法人 環境ネットやまがた

問合せ・申し込み先
 特定非営利活動法人 環境ネットやまがた
 〒990-2421 山形県山形市上桜田3-2-37
 電話 023-679-3340 FAX 023-679-3389
 E-mail eny@chive.ocn.ne.jp
 URL http://eny.jp/

SDGコンパスとは。

「SDG Compass(コンパス)」の目的は、企業が、いかにしてSDGsを経営戦略と整合させ、SDGs への貢献を測定し管理していくかに関し、指針を提供することにあります。

指針は、企業がSDGs に最大限貢献できるよう5 つのステップを提示しています。企業は、その中核的事業戦略が持続可能性を確保する上でどのあたりに位置しているかを勘

案し、その戦略の方向を決定し、調整していくために、この5 つのステップを適用できます。

【GRI(グローバル・レポーティング・イニシアティブ)、国連グローバル・コンパクト及びWBCSD(持続可能な発展のための世界経済人会議)により共同で作成され、日本語版は、グローバル・コンパクト・ネットワーク・ジャパン(GCNJ)と(公財)地球環境戦略研究機関(IGES)により翻訳発行されている。】



- ステップ1 SDGs を理解する
- ステップ2 優先課題を決定する
- ステップ3 目標を設定する
- ステップ4 経営へ統合する
- ステップ5 報告とコミュニケーションを行う

企業のSDGs達成のためだけでなく、行政やNPOなどが活動を進めるときにも役立ちます。

SDGコンパス から SDGs media が抜粋

特定非営利活動法人 環境ネットやまがた 宛
FAX 023-679-3389 E-mail eny@chive.ocn.ne.jp

添書不要



QRコードを読み取って、申込フォームからの申込も可能です。

活動へのSDGsの活用術 参加申込書

氏名		氏名	
所属			
ご住所 〒			
電話番号		メールアドレス	

ご記入いただいた情報は、環境ネットやまがたのプライバシーポリシーに基づき、適正に管理致します。

なお、新型コロナウイルス感染症に感染した方が発生した場合のみ、感染者との接触者として、氏名、電話番号等の個人情報を保健所等に情報提供する場合があります。(会場施設からの指導による)